



ともに学ぶ。考える。

# インターネット安全教室

～大人も子どもと一緒に学び、考える。インターネットとのつきあい方～





# 安全教室指導用教材利用規約

独立行政法人情報処理推進機構  
セキュリティセンター

「安全教室指導用教材」は、インターネット安全教室での利用を目的に独立行政法人情報処理推進機構（IPA）（以下「IPA」という。）が作成した教材、およびこれを用いて指導するためのポイントをまとめた講義要領（今後作成され得る各々の改訂版を含む。）です。なお、改訂版が利用可能となった後は、専ら改訂版をご利用ください。

IPAは、本利用規約に同意いただくことを条件として、「安全教室指導用教材」の利用を無償で許諾します。有償セミナー等での利用を希望する場合は、事前にIPAに申し出て別途許諾を得てください。

1. 「安全教室指導用教材」に関する著作権その他すべての権利は独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が保有しており、国際条約、著作権法その他の法律により保護されています。
2. 「安全教室指導用教材」は、情報セキュリティや情報モラルの教育、普及の目的に限り、無償の授業、各種セミナーや研修等にご利用いただけます。
3. 必要な範囲での複製（生徒等受講者への配布のための複製を含む。）は可能とします。
4. 「安全教室指導用教材」は原文のまま利用してください。ただし、グラフの形式を変える、文体を変える等、単なる表記形式のみの変更は可能とし、また、具体的な利用場面においてやむを得ない場合であって、かつ前記目的のために必要な場合には、その必要な範囲で、利用者の責任において、文意を変えず、かつ原文のままでないことが容易にわかるように明記または明示（例「～を基に作成」等）することを条件として、文面の一部改変等を可能とします。
5. 「安全教室指導用教材」の中のデータやグラフ・図表・イラスト・映像等の全部または一部を引用等した場合、本利用規約に同意したものとみなします。
6. いかなる形で利用する場合においても「安全教室指導用教材」を利用する際は、出典（IPAの名称、資料名（「安全教室指導用教材」）、URL等）を容易に判る態様で明記または明示してください。
7. 「安全教室指導用教材」を利用する部分と利用者が自ら作成する部分が混在した教材等を作成する場合、「安全教室指導用教材」利用部分か、利用者自身による作成部分かが容易かつ明確に判別できるようにしてください。なお、利用者は、自己の作成部分について全ての責任を負うものとします。
8. 「安全教室指導用教材」（本項においては、利用者が自ら作成する部分が混在する場合を含む）の二次利用を希望する者に対して複製物を配布する場合には、相手先に本利用規約を配布するなどにより、相手先が「安全教室指導用教材」（利用者が自ら新たに作成した部分を除く）を利用する際には本利用規約に同意する必要があることを伝えてください。
9. 「安全教室指導用教材」で提供する情報の正確性、信頼性、網羅性及び完全性については、IPAが保証するものではありません。
10. 「安全教室指導用教材」のファイルをダウンロードすることまたは利用したこと等により生じるいかなる損害（他人に対して責任を負う場合を含む。）についてもIPAは何ら責任を負いません。
11. 本利用規約は予告なく改正する場合があります。その場合、改正後の内容は、それがIPAのウェブページ上で公表された時以降の利用に適用するものとします。
12. 「安全教室指導用教材」及び本利用規約に関する質問は、net-anken@ipa.go.jpまでお寄せください。なお、IPAからの応答等は、その業務に支障のない範囲内とさせていただきます。

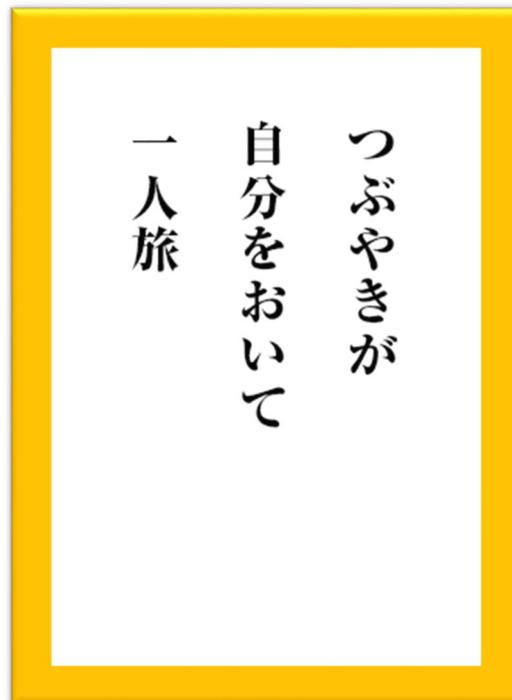
みんなで考える。  
情報モラル、情報セキュリティ  
(ワークショップ)  
【20】  
「標語を作ろう！」





# みんなの作品を見てみよう

(参考) IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」  
<https://www.ipa.go.jp/security/hyogo/index.html>



第14回IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2018  
標語部門 最優秀賞 大阪府 桃山学院高等学校 2年(当時) 郷司 篤希 さん

(受賞者の声)

炎上してからそのつぶやきを削除しても、すでに色々なところに拡散されており炎上が止まらないというネットの怖さを改めて知ってほしくこのような標語を投稿させていただきました。



# みんなの作品を見てみよう

(参考) IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」  
<https://www.ipa.go.jp/security/hyogo/index.html>

その言葉  
世界のだれか  
悲しむよ

もらさない  
自分の秘密  
他人の秘密

第14回IPA「ひろげよう情報モラル・  
セキュリティコンクール」2018  
標語部門 優秀賞  
佐賀県 小城市立晴田小学校 5年(当時)  
芹田 夏帆さん

第14回IPA「ひろげよう情報モラル・  
セキュリティコンクール」2018  
標語部門 優秀賞  
香川県 高松市立香東中学校 1年(当時)  
宮西 康太さん

# 3つの標語からわかる工夫



- 伝えたいことは一つだけ
- 表現に工夫がある  
「自分を置いて 一人旅」……擬人法（例え）  
「自分の秘密 他人の秘密」……重ねて強調
- リズムがよい  
「五・七・五」五と七の組み合わせがおすすめ





# 何が問題でしょう

ウイルスに気をつけて  
パスワードを大切に  
して  
ルールを考えよう

何が言いたいのか  
分からない！

テーマ、キーワードは  
一つずつがちょうどいい



# コンクールに応募してみよう

「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」

今年もみんなの力作まっしますー！

過去の受賞作品

標語部門 最優秀賞

つぶやきが  
自分をおいて  
一人旅

郷司 篤希さん  
大阪府 桃山学院高等学校 2年

ポスター部門 最優秀賞

自然の花を愛しよき

杉蘭 はるなさん  
鹿児島県立川内商工高等学校 3年

4コマ漫画部門 最優秀賞

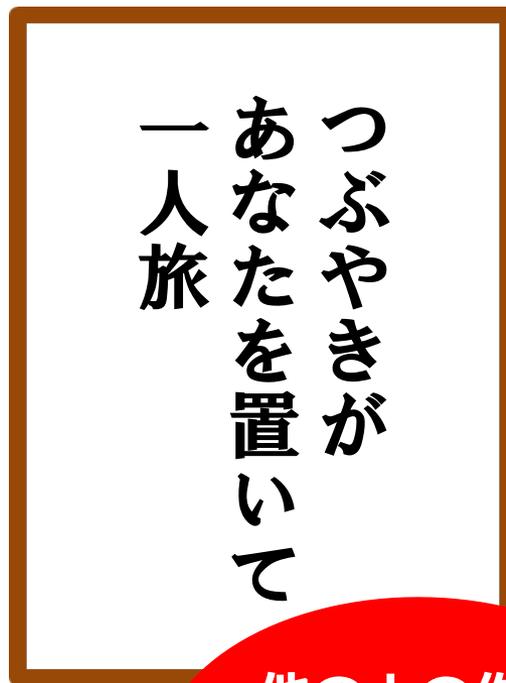
阿部 遥香さん  
東京都 筑波大学附属中学校 1年

毎年、やっているよ。標語の他にも色々あるよ！

# 作る時の注意点



つぶやきが  
自分をおいて  
一人旅

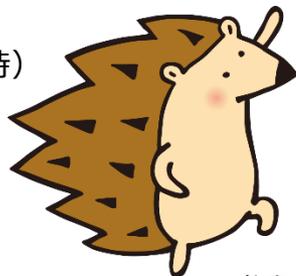


つぶやきが  
あなたを置いて  
一人旅

他の人の作品のまねを  
しないこと

他の人の作品  
をみてマネし  
てはダメ！

第14回IPA「ひろげよう情報モラル・  
セキュリティコンクール」2018  
標語部門 最優秀賞  
大阪府 桃山学院高等学校 2年(当時)  
郷司 篤希 さん



# 作った人の 権利を守りましょう 【著作権】

# このようなものが著作物



他人の真似ではなく、自分で工夫して表現したもの

・ 絵画 ・ 音楽 ・ 小説 ・ 漫画 ・ デザイン等

作ったもの（著作物）をどう扱うかは、  
作った人（著作者）に決める権利がある。

# 作る時の注意点



- 会社名
- スマホやタブレットの写真
- アプリのマークやデザイン

だれかが考えて作ったものは使ってはダメ。

キャラクターや商品のイメージ  
を使ってもいけません



# 作る時の注意点



漢字や送りがなを間違えないよう  
書いた後もう一度見直そう！

漢字や送りがなを  
間違えないようにしよう





# 間違い探しをしてみよう

「きおつける」 「きよつける」

「きをつける」

「きづついた」

「きずついた」

「さいやく」

「さいあく」



# 間違い探しをしてみよう

「写真を登校する」  
○ 「写真を投稿する」

作品のテーマに  
迷った時は

# キーワードを決めよう



- ・ パソコン
- ・ スマートフォン
- ・ パスワード
- ・ ルール
- ・ ウイルス
- ・ オンライン  
など.....

キーワードから  
思いつくテーマを  
探す方法もある

キーワードに  
なりそうな言葉を  
どんどん出してみよう



# まとめ

- 自分の言葉で考えよう。
- 漢字、送りがなの間違いに注意しよう。
- 応募する前にもう一度見直そう。

